

災害への備えはできていますか？

出水期の大雨や土砂災害に注意しましょう！

6月から10月頃にかけては、集中豪雨や台風の多い時期（出水期）になります。台風による大雨や局地的な豪雨により、あなたのお住まいや勤務先が浸水する可能性があります。

“その時”が来る前に、日頃から備えておくことが大切です。

防災について話し合おう

避難場所や避難経路を確認しておきましょう。

「益田市防災ハザードマップ」で、お住まいの地域の危険場所を調べ、家族や地域の方と避難場所や避難する道順を話し合っておきましょう。

また、指定された避難場所への避難にこだわらず、安全な親戚・知人宅へ避難することも考えておきましょう。



話し合う際のポイント（例）

<p>① 自宅は安全か。</p>	<p>② 避難場所はどこか。</p>	<p>③ 地域の危険場所はどこか。</p>
<p>④ どの道を通って避難するか。</p>	<p>⑤ 子どもやお年寄りはどうやって避難するか。</p>	<p>⑥ 非常持ち出し品を準備しているか。</p>

新型コロナウイルス感染症が収束していない状況で、もし災害が発生したら…？

避難場所で気をつけること

- ✔ 避難場所に入る前に、体調チェックを受けましょう
- ✔ 避難場所のルールに従って行動しましょう

ルール例

- ・マスクを着用する
 - ・会話は距離をとって、必要最低限にとどめる
 - ・こまめに体温をチェックする
 - ・こまめに手洗いや消毒をする
- ※体調不良を感じたら、すぐに避難場所スタッフに報告！

（参考：島根県ホームページ）

災害発生時に備えて持出品を準備しておきましょう。

非常持出品とは、避難するときに持ち出す最低限の必需品です。重すぎると避難に支障が出るので、必要最低限のものをまとめ、すぐに取り出せるところに保管しておきましょう。

非常持出品チェック表（例）

<input type="checkbox"/> 飲料水	<input type="checkbox"/> 食料	<input type="checkbox"/> 救急セット	<input type="checkbox"/> マスク
<input type="checkbox"/> 懐中電灯	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ	<input type="checkbox"/> 乾電池	<input type="checkbox"/> アルコール消毒液
<input type="checkbox"/> ヘルメット・防災ずきん	<input type="checkbox"/> スリッパ	<input type="checkbox"/> 貴重品	<input type="checkbox"/> 体温計
<input type="checkbox"/> 常用薬	<input type="checkbox"/> お薬手帳	<input type="checkbox"/> 雨具	

通常の非常持出品に加えて、マスクやアルコール消毒液、体温計を備えておきましょう。避難所では数に限りがありますので、可能な限り、ご自身でお持ちください。

市の防災情報をスマートフォンやタブレット端末で簡単に確認できる **益田市防災アプリ** ができました！

「益田市防災アプリ」は、市が提供する公式の防災アプリです。防災に関するお知らせや災害時の緊急情報など、市の防災情報をスマートフォンやタブレット端末で簡単に確認することができます。

緊急防災放送装置（告知放送端末）、益田市安全安心メール、防災スピーカーなど、これまでの情報伝達方法に加え、市民の皆さんに確実に防災情報を伝達するための新しいツールです。ぜひ、活用してください。

お知らせ受信機能

益田市が配信する防災に関するお知らせや緊急情報をプッシュ通知で受取れます。

安否情報

登録・検索機能

安否情報を登録・検索できます。

天気・気象情報

閲覧機能

益田市の天気予報や警報・注意報等の気象情報を簡単に調べることができます。



防災マップ機能

お近くの避難所・公共施設・公衆電話の場所を標高に応じて検索できます。



※画像はイメージです。



益田市防災アプリ

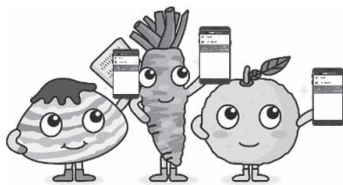
「益田市防災アプリ」のダウンロードはこちらから！



Android 端末



iOS (iPhone) 端末



防災情報が簡単に見られるけん
皆さんもぜひダウンロードして
みちゃんさい！

2次元コードが利用できない場合は、
各アプリストア（「Google Play」、
「App Store」）で「益田市防災アプリ」
と検索してください。

※アプリの使用は無料ですが、通信料は利用者の負担となります。

避難情報等の入手方法を確認しよう



益田市から発令される 避難情報等の伝達手段

災害時は特に、益田市防災アプリ、告知放送端末、防災スピーカー等からの情報に注意してください。避難情報等の新たな入手方法として、この機会にぜひ、益田市防災アプリのダウンロードをお願いします！

「益田市防災ハザードマップ」を活用しよう

- まず、ご自身が住んでいる場所に災害の危険（浸水想定区域や土砂災害警戒区域）があるかどうかを確認しましょう。
- 次に、自分たちが避難する場所を確認しましょう。
- さらに、避難経路を実際に歩いて確認しましょう。



自主避難における注意事項

市から避難指示等の避難情報を発令する前に、自主避難者のための避難所を開設する場合がありますが、自主避難の段階においては、市から食料品、日用品等の提供はありません。避難中の食料品、飲料水、その他生活に必要な物をご自身で準備し、避難してください。

なお、大規模な災害が発生した場合、市からの支援が遅れる場合や、物流の寸断等により物資が不足する事態も想定されます。食料品や生活に必要な物は、各自最低3日分（できれば1週間分）を準備しておきましょう。

防災スピーカー（防災行政無線屋外拡声子局）の更新工事を実施します

市民の皆さんに防災情報等をいち早く伝えるため、市内 68 カ所に防災スピーカー（防災行政無線屋外拡声子局）を設置しています。現在使用している防災スピーカーは、設置から 20 年近くが経過し、老朽化が著しいため、6 月以降に順次更新工事を実施します。

工事の実施期間

6 月から 9 月末まで（予定）

工事の対象

市内 68 カ所の防災スピーカー

工事期間（1 カ所あたり）

- 機器のみ更新する場合（市内 58 カ所）：2～3 日程度
- 柱の立替を伴う場合（市内 10 カ所）：1 カ月半程度

防災スピーカーの更新工事は、地区ごとに順次実施します。このため、工事の実施時期や期間は地区や場所によって異なります。対象となる地区にお住まいの皆さんには、実施時期や工事期間等の詳細が決まり次第お知らせします。

工事期間中のお願い

工事期間中は、対象の防災スピーカーから夕方の時報（メロディー）等が流れなくなります。防災情報等の取得は、益田市防災アプリ、益田市安全安心メール、緊急防災放送装置（告知放送端末）などをご活用ください。また、工事期間中は工事車両の通行や道路の交通規制等でご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



防災スピーカー
（防災行政無線屋外拡声子局）